

様式第1号(1)

* 決定伺	課長	課長補佐	主査・係長	係員	担当係員	* 貸付番号		
	貸付決定額は記入不要です。					* 貸付年月日	年 月 日	
	貸付決定額	金	百万	0	0	0	0	円
普通 災害家財 貸付申込書 該当する申込事由を○で囲んでください						* 共済組合受付		
所属所名	〇〇市役所							
所属所コード	組合員証番号	フリガナ	キョウサイ タロウ				所属課	〇〇課
〇	〇	〇	〇	〇	〇	氏名	共済 太郎	
職名	〇〇							
申込金額	金	百万	千	〇	〇	〇	〇	円
生年月日	昭和	平成	〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇 歳)					
申込事由 (明細を裏面に記入してください。)	普通・災害家財	① 自動車 2. 生活必需品 3. 出産 4. 物置・車庫・住宅の軽易な補修等 5. その他() 6. 他共済より移行						
	特別	1. 医療 2. 入学 3. 修学(新規・継続) 4. 結婚 5. 葬祭 6. 他共済より移行 [医療・入学・修学・結婚・葬祭]						
資格取得年月日	昭和	平成	60年4月1日(27年0月)					
申込月の給料月額	級	号給	千	〇	〇	〇	〇	円
貸付額	(給料月額) 350,000円×6月 = 2,100,000円							
償還方法	毎月均等償還 ・ ボーナス併用償還							
住宅貸付限度額(A)については、3頁目の「貸付金限度額算出表」で計算し記入してください。								
団体信用生命保険	加入する場合、債務支援保険… 加入する ・ 加入しない							
既借入金の状況	借入年月	貸付種別	〇〇月末 未償還金(B)	摘要				
	〇〇/〇〇	普通	500,000円					
	〇〇/〇〇	特別	1,200,000円					
	/			物資立替金は記入不要です。				
既借入金未償還金合計	(B)	500,000円						
差引限度額(A)-(B)	〇〇,〇〇〇,〇〇〇円							
普通貸付	(普通貸付限度額) (普通貸付既借入未償還金)	2,000,000円 - 500,000円 = 1,500,000円						
修学貸付	(1月につき10万円) (年度内残修学月数)	150,000円 × 〇〇月 = 〇,〇〇〇,000円						
物資借入金の有無	有 ・ 無							
茨城県市町村職員共済組合組合員貸付規則に基づき、上記貸付金を借り受けたいため申込みます。 平成〇〇年〇〇月〇〇日 申込者 住所 水戸市笠原町978-26 氏名 共済 太郎 茨城県市町村職員共済組合理事長 殿								
印鑑登録証明書と同一の印を押印してください。								
所属所長の意見欄	茨城県市町村職員共済組合貸付規則第8条第4項の規定に基づき、上記貸付申込人に係る貸付事由・借入金額及び給与支給状況等の償還能力を調査し、事実と相違ないものと認めます。							
	本申込書及び別添の書類を送付しますので、ご査収のうえ、審査願いたい。							
平成〇〇年〇〇月〇〇日								
所属所長 〇〇 〇〇							印	

- 注) * 欄は記入しないでください。
 注) 申込金額、申込者の氏名は自署とし、印鑑は印鑑登録証明書と同一のものを使用してください。
 注) 申込内容に偽りのあることが判明したときは、貸付未償還金について即時償還することとし、詐欺的な行為については、損害賠償請求及び刑事告訴等を申し立てる場合があります。

特	療	療養者名	共済 太郎		区 分	組合員本人 ・ 被扶養者			
		傷病名	〇〇〇〇		医療機関名	〇〇病院			
		費用合計	〇〇〇,〇〇〇 円						
入	学	入学者名	共済 一郎		組合員との続柄	長男	扶養認定の有無	有 ・ 無	
		学校名	〇〇大学		学校区分	高校・短期大学・大学・大学院 高等専門学校・専修学校・各種学校			
		卒業予定年	平成〇〇年3月 (4年制)		合格通知があった月から入学する年度の4月までに申込みください。				
		費用合計	〇,〇〇〇,〇〇〇 円						
修	学	修学者名	共済 一郎		組合員との続柄	長男	扶養認定の有無	有 ・ 無	
		学校名	〇〇大学		学校区分	高校・短期大学・大学・大学院 高等専門学校・専修学校・各種学校 中等教育学校(後期過程)			
		対象学年	1 学年	卒業予定年	平成〇〇年3月 (4年制)		修学貸付借入回数	第 1 回	
		費用合計	〇,〇〇〇,〇〇〇 円						修学貸付借入回数は、同一修学者・同一学校に対しての修学貸付借入回数を記入して
結	婚	結婚者名	共済 華		組合員との続柄	長女			
		結婚年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日		扶養認定の有無	有 ・ 無			
		費用合計	〇,〇〇〇,〇〇〇 円						
付	葬	故人名	共済 一夫		組合員との続柄	父			
		葬祭年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日						
		費用合計	〇,〇〇〇,〇〇〇 円						

貸付金限度額算出表(住宅貸付額)

組合員期間	月数	組合員期間	最低保障額(b)	最高限度額
1年以上 6年未満	7月	1年以上 3年未満	100万円	1,800万円
6年以上 11年未満	15月	3年以上 7年未満	400万円	
11年以上 16年未満	22月	7年以上 12年未満	700万円	
16年以上 20年未満	28月			
20年以上 25年未満	43月			
25年以上 30年未満	60月			
30年以上	69月			

住宅貸付限度額には、住宅貸付額(a)の10万円未満を切り捨てた額を記入してください。
ただし、住宅貸付額(a)が最低保障額を下回る場合は最低保障額、最高限度額を上回る場合は最高限度額を記入してください。

給料月額(注1) \times 上記の組合員期間に応じた月数 = 住宅貸付額(a) = 住宅貸付限度額(注2)

350,000 円 \times 60 月 = 21,000,000 円 = 18,000,000 円(A)

(注1)「給料月額」は、申込時における掛金の標準となる給料月額。

(注2)「住宅貸付限度額」は、算出した(a)、もしくは最低保障額(b)のいずれか高い額で、最高限度額まで。

印鑑登録証明書貼付欄

提出書類一覧

普通貸付

提出書類 \ 貸付事由	1. 自動車	2. 生活必需品	3. 出産	4. 物置・住宅 の軽易な補修・ 塀・墓地等	5. その他
普通・災害家財・特別貸付申込書	◎	◎	◎	◎	◎
印鑑登録証明書	◎	◎	◎	◎	◎
借入状況等申告書	◎	◎	◎	◎	◎
売買契約書(写)・請求書(写)・納品書(写) 注文書(写) (いずれか一つをご提出ください。)	◎ 見積書は不可	◎ 見積書は不可	○		◎ 見積書は不可
医師の診断書(写)			○		
母子健康手帳(写)			◎		
医療機関が発行する見積書(写)			○		
工事契約書(写)又は請求書(写)				◎ 見積書は不可	
配置図(寸法が記載されているもの)				○	
平面図(寸法が記載されているもの)				◎	
法定代理人の同意書 (組合員が未成年者の場合)	○	○	○	○	○

災害家財貸付

- ・普通貸付に準ずる書類
- ・災害証明書(本組合から災害給付の支給を受けたときを除く。)、事故証明書又は災害の事実がわかるもの(写真等)

特別貸付

提出書類 \ 貸付事由	1. 医療	2. 入学	3. 修学	4. 結婚	5. 葬祭
普通・災害家財・特別貸付申込書	◎	◎	◎	◎	◎
印鑑登録証明書	◎	◎	◎	◎	◎
借入状況等申告書	◎	◎	◎	◎	◎
経費の内訳書(写)・見積書(写)	◎	◎	◎	◎	◎
医師の診断書(写)	◎				
合格通知書・入学許可書(写)		◎	◎ (入学時)		
在学証明書			◎ (2年次以降)		
修学貸付に係る償還申請書			◎		
媒酌人・所属所長の婚約証明書又は 披露宴招待状(写)				◎	
埋葬許可証の写し					◎
住民票又は除籍謄(抄)本					◎
貸付事由対象者の戸籍抄本 (貸付事由対象者が被扶養者でない場合)		○	○	○	○

- ※ ◎は必ず提出する書類、○は必要に応じ提出する書類となります。
- ※ 上記提出書類のうち、(写)と記されたものについては、原本又は写しのどちらかとなります。
- ※ 上記提出書類のほか、共済組合が必要とする書類を提出願う場合があります。